

平成29年7月21日  
「選定保存技術保存団体」として認定されました。

団体の名称	日本竹箴技術保存研究会
代表者	会長 下村輝
事務所の所在地	京都府京都市



保存団体の概要(文化庁答申書より抜粋)

同会は、竹箴を中心とする織りに関連する道具類の製作技術の保存及び継承と、そのための記録作成、調査及び研究を活動目的とする団体である。同会は平成15年に、伝統的な竹箴の製作技術を体得した技術者と伝承者を中心として結成され、以来、竹箴製作技術の伝承者の養成、技術練磨、記録作成などの事業を継続的に実施し、同技術の保存・伝承に尽力している。

同会の製作する竹箴は、我が国の伝統的な染織工芸の継承を支え、その品質についても染織関係者に高い評価を得ている。

以上のように同会は、竹箴製作の保存上適当と認められる事業を行う団体である。